



ひまわりライス通信

H29、3月
No.93

皆さんお久しぶりです、伊藤です。冬季休業が終わり『ひまわりライス通信』再開しますよ～。(＃＾＃) 9ヶ月間ですが、またお付き合い下さいね。(＊^-)vﾌﾞｲｯﾄﾞ 3月に入ってだんだんと、日も長くなってきました。平年よりも暖かい日が続いています。この調子で、今年は穏やかな年になって欲しいと心から願うばかりです。それでは今シーズン一発目、元気にいってみよう～！v(≧▽≦)v



日本農業賞とは、JA全中・JA都道府県中央会とNHKが主催して、日本農業の確立をめざし、意欲的に経営や技術の改革と発展に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業者と営農集団に贈られる賞なんです。

今年の1月にひまわりライス生産組合は『日本農業賞大賞』を受賞しました。3月12日に、その授賞式が東京NHKホールで開催されました。

授賞式の前日と当日に、ひまわりライスをピーアール販売。予想以上の反響で、持って行ったお米は完売しました♪＼(・▽・)ノワチョイ♪



早いところでは2月中旬頃から、育苗ハウスの準備を始めます。積雪があるうちに、ハウスの上にビニールを括り付けていきます。

腰に沢山のビニール紐をつけて、節に結び付けていきます。その後、ハウス内の雪を除雪していきます。

3月上旬ともなれば、本格的に除雪作業が始まります。いたるところで、雪を飛ばしていたり、重機で雪を掻き出してる光景を見ることができますよ。



融雪剤を散布している光景です。融雪剤が煙のように、モクモクと立ち昇っています。これで一気に田んぼの雪を溶かしていきます。(。ゝω。)b

毎年恒例の積雪調査。今シーズンの積雪量は、昨年に比べて約50cm少なく、掘るのに苦労しませんでした。

温湯消毒を行う前の、種子の小分け作業も3月に入ってから始まりました。また今年も、3人組に頑張ってもらっていますよ。(＊^▽^)ｸｽｸｽ

最後までお読みいただき、有難うございました。3月に入ると、いよいよ農作業が本格的になってきました。今年も安心・安全・美味しいお米を皆さんにお届けする為にも、生産者さんと力を合わせて頑張って取り組んでいきたいと思えます。(＊^-)vﾌﾞｲｯﾄﾞ それではまた、来月号でお会いしましょう+。:。(´▽`)/:。+

JAきたそらち北竜支所 営農課

直通 0164-34-2247

FAX 0164-34-2216

生産情報公表 JASのHPアドレスは

<http://www.hokuryu-mai.com/>